

学術部生理機能検査部門研修会

平成 25 年 4 月 20 日 13:00～1700

みやぎ県南中核病院 2F 講堂（柴田郡大河原町）

参加者 69 名（会員：63 名 非会員：6 名）

テーマ：「脳血管疾患の診断と治療～頸動脈エコーの関わり～」

講演

・「CT、MRIの読み方」みやぎ県南病院 画像診断科 小川 薫一先生

・「ここまで診よう！ここまで分かる！頸動脈エコー」

東邦大学医療センター 大森病院 臨床生理機能検査部 吉川 浩一先生

特別講演

・「脳血管疾患の診断と治療」 みやぎ県南中核病院 神経内科部長 及川 崇紀先生

講演 1 では CT・MRI といった他のモダリティーによる頸動脈の評価・診断の方法の実際を症例を交えてわかりやすく解説していただいた。

講演 2 は現場の最前線で頸動脈エコー検査に携わっている技師を講師として迎えハンズオンを交えて検査の流れ、アプローチ方法、ピットホールなど明日からすぐに検査時に役に立つと思われるポイントを有所見症例の解説と共に講義をしていただいた。

特別講演では我々が報告している検査結果によってどのような治療が実際に行われているか、治療後にはどのような評価が必要になるかといった医師が求める頸動脈エコー検査に関する情報を解説していただいた。

頸動脈エコー検査は現在多くの施設で実施されており決して難易度の高い検査ではないが、臨床からの要望に応じて検査を開始したものの基本的な事が曖昧なまま検査を行っていたり、検査結果がどのように臨床へ反映されているかが十分にフィードバックされていない施設もまだ多く、今回の研修会のように技術的な講義にとどまらず、多方面から講師の話聞くことで検査への理解度が深まると思われた。

文責 生理検査部門長 大沼 秀知